

新津の巨樹・名木⑮



えのき
榎

(市之瀬)

岩瀬家の榎は、幹周り5.3メートル、高さ25メートル、樹齢約500年と推定されています。こんもりとした樹冠は遠くからでも確認できるほど大きなものです。小阿賀野川沿いには総じて巨木が多いですが、この榎はそれの中でも群を抜く大きさで、この地区の横綱格といえます。

榎は古くから良く知られていた木で、『万葉集』にも「わが門の榎の実もりはむ百千鳥千鳥は来れど君は来まさぬ」と詠まれるほどです。また、昔は一里塚によく植えられたそうで、人々の生活に欠くことのできないものでした。現在岩瀬家の榎は、県内でも栃尾市に存在するものに次いで、2番目に大きいといわれ、大変貴重なものといえます。

新津市の人口

男	31,951 (+ 36)	9月30日現在 ()内は前月比
女	34,328 (+ 27)	
計	66,279 (+ 63)	
世帯数	18,751 (+ 20)	
9月中の動き		
出生	51	死亡 30
転入	97	転出 13
結婚	13	離婚 3



無事開催することができ、新津支部発足のお手伝いをする事ができました。

爾来早いもので丸二年が過ぎようとしています、この間に多くの市民の皆様から「山の学校」として親しまれてきた新津高校も、創立七十周年の節目を越えて、過

このバトンを新栄町の林政由さんにリレーします。

ある新津支部がなかったわけでありましたが、何か不思議な気持ちでありましたが、ようやく新津支部も発足して二年が経過しようとして

リレー

随想

(258)

※このコーナーは、寄稿者が次の寄稿者を紹介して随想をリレーしていくコーナーです。

私は、平成三年春に新津高校同窓会の新津支部設立の仕事を、現同窓会長の今井重朗さんと副会長の原山勲さんに依頼され、浅学非才のわが身を顧みずお引き受けしました。多くの関係各位のご協力をいただき、平成三年十一月九日に、市民会館において設立総会を

「山の学校」万才!!

—新津高校同窓会に期待して—

土田

裕 (善道町2)

去の卒業生も二万六千名余を数え、全国津々浦々、各界にその人脈を築き上げております。

この卒業生のうち、約九千名余が新津市に在住している、市内の各家庭の二軒に一人の割合で、新津高校の卒業生がいることになります。この数字を見ますと、い

ている現在、多くの同窓生の拠り所として認知されてきたと思っております。

平成五年度の同窓会総会で、長年にわたり同窓会会長として活躍いただいた秋山きみあさんから今井重朗さんに会長が交替し、また支部も新津、新潟、五泉、小須戸、新発田、東京と六支部体制となり、また大阪にも支部設立の計画が進められつつあり、新しい同窓会の体制がスタートしたわけであり

ます。今後多くの同窓会の皆様と市民の皆様を支えられ、ますます同窓会活動が活発となり発展することを期待いたしております。

お買物、ご用命は市内で

内科・小児科・レントゲン科

大坂医院

新町1丁目6-12 TEL(24)5122

健康家族

薬

保険調剤・ツムラ漢方薬
生薬配合・ツムラ化粧品・介護用品

なら新津薬局

新津駅前本店 (24)6311
おぎかわ駅前店 (24)6322